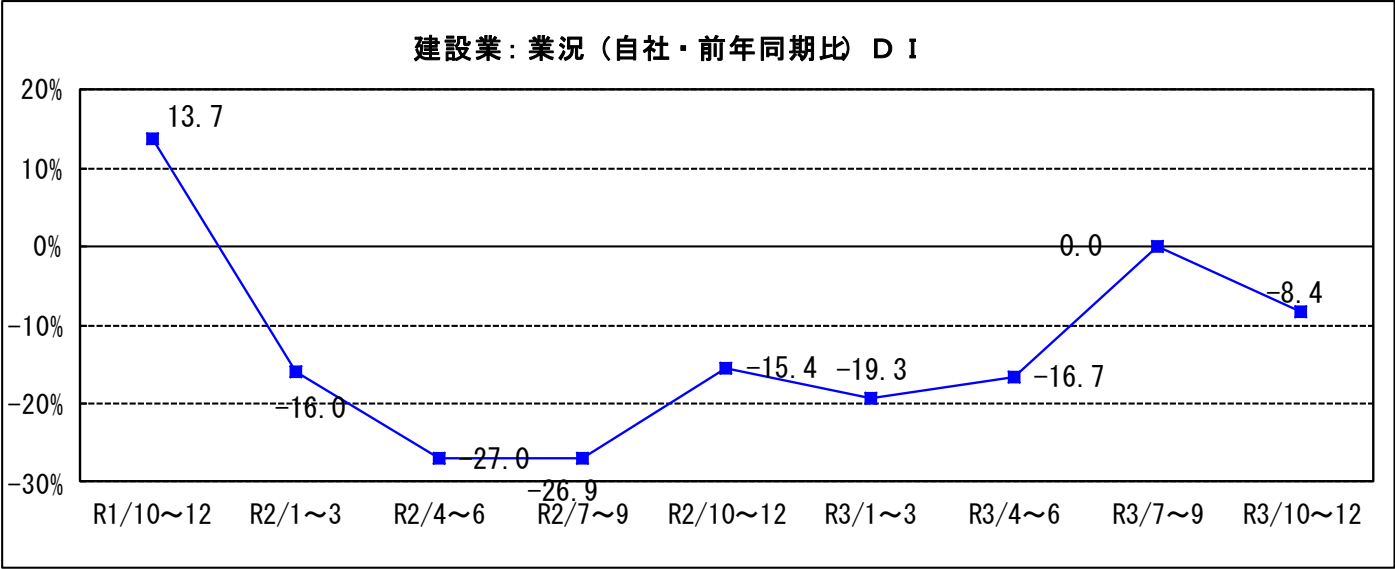


3. 建設業の動向

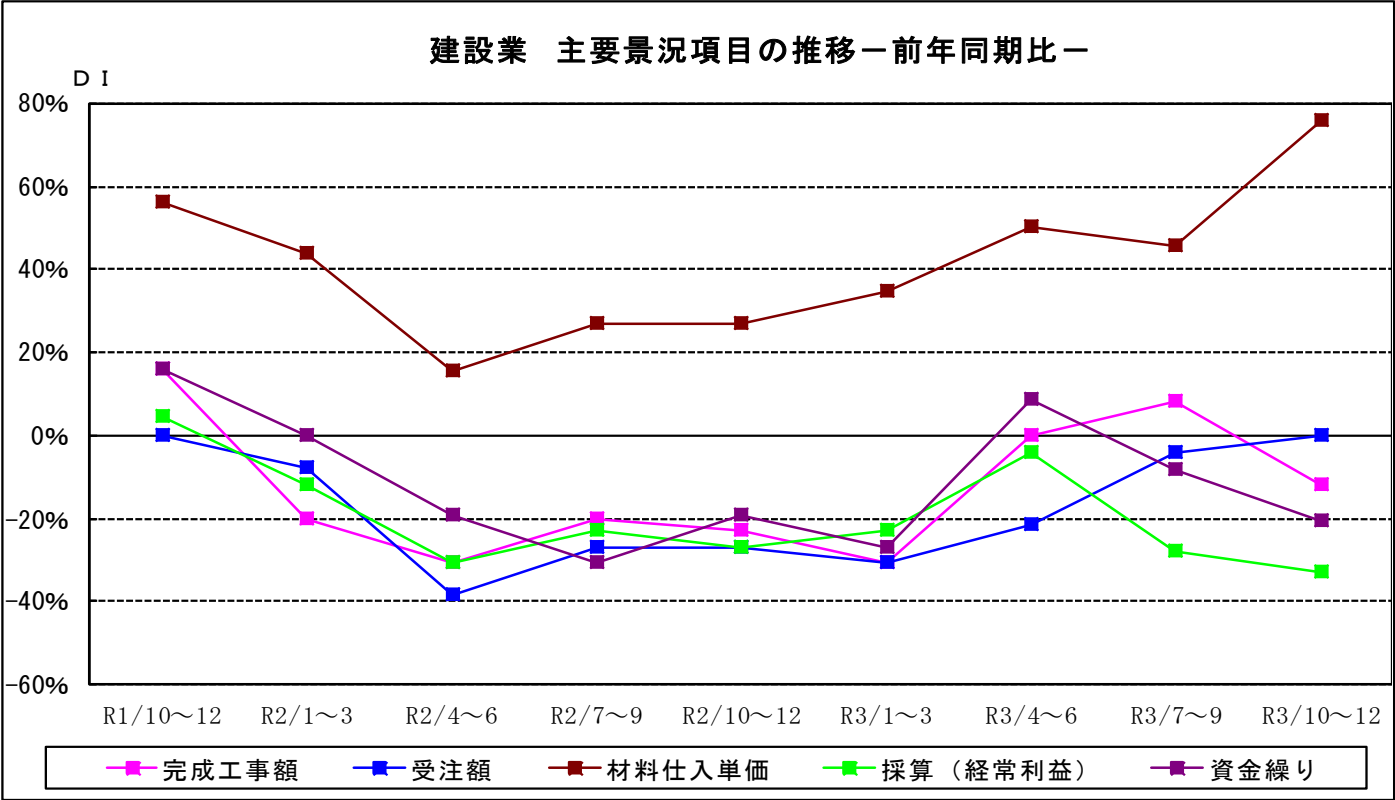
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲8.4。前期の0から8.4ポイント低下となった。
来期の見通しは、▲8.7と横ばいの予想である。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・％）

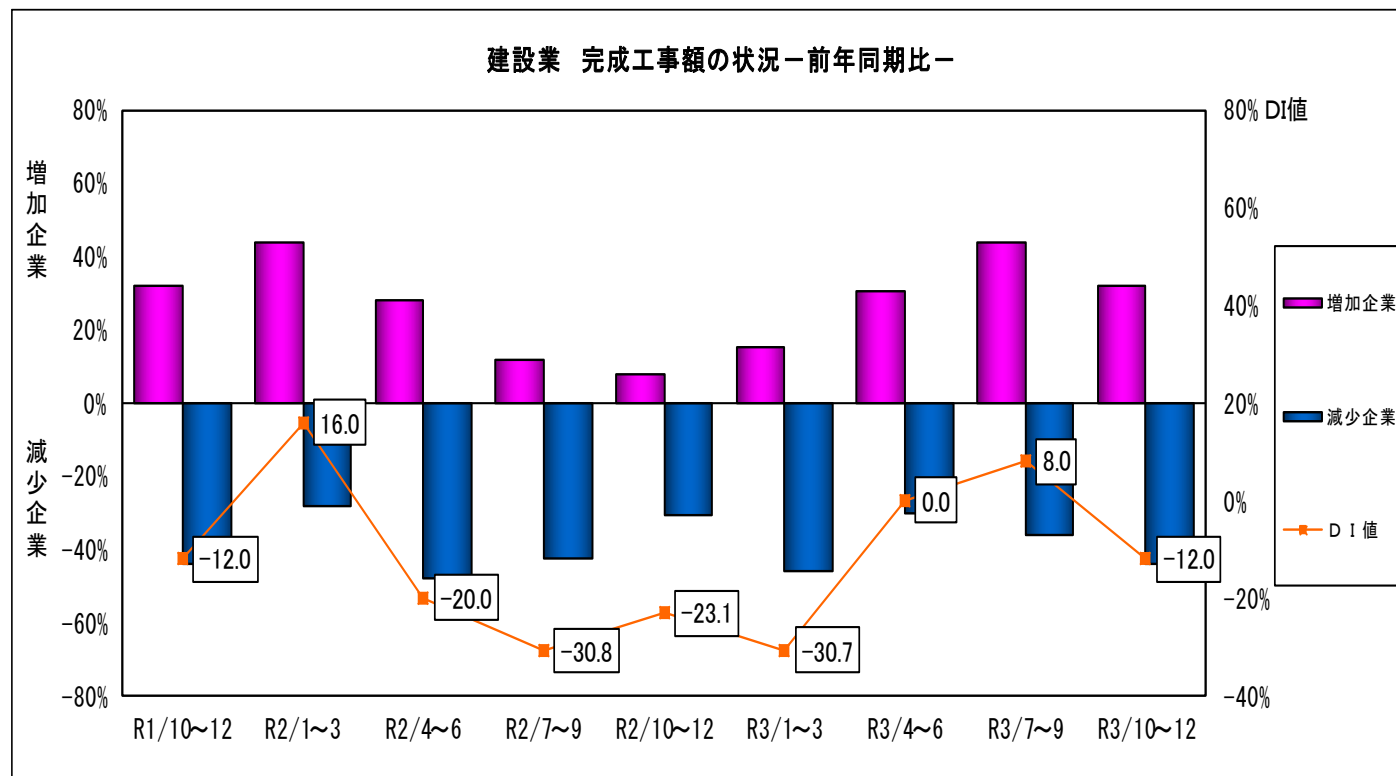
	前々期 (R3年4月～6月)	前期(A) (R3年7月～9月)	今期(B) (R3年10月～12月)	今期と前期の差 (B)－(A)	来期 見通し
完成工事額	▲0.0	8.0	▲12.0	▲20.0	▲8.0
受注額	▲21.7	▲4.0	0.0	4.0	▲4.2
材料仕入単価	50.0	45.8	76.0	30.2	64.0
採算（経常利益）	▲4.2	▲28.0	▲33.3	▲5.3	▲33.4
資金繰り	8.7	▲8.4	▲20.8	▲12.4	▲12.5



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

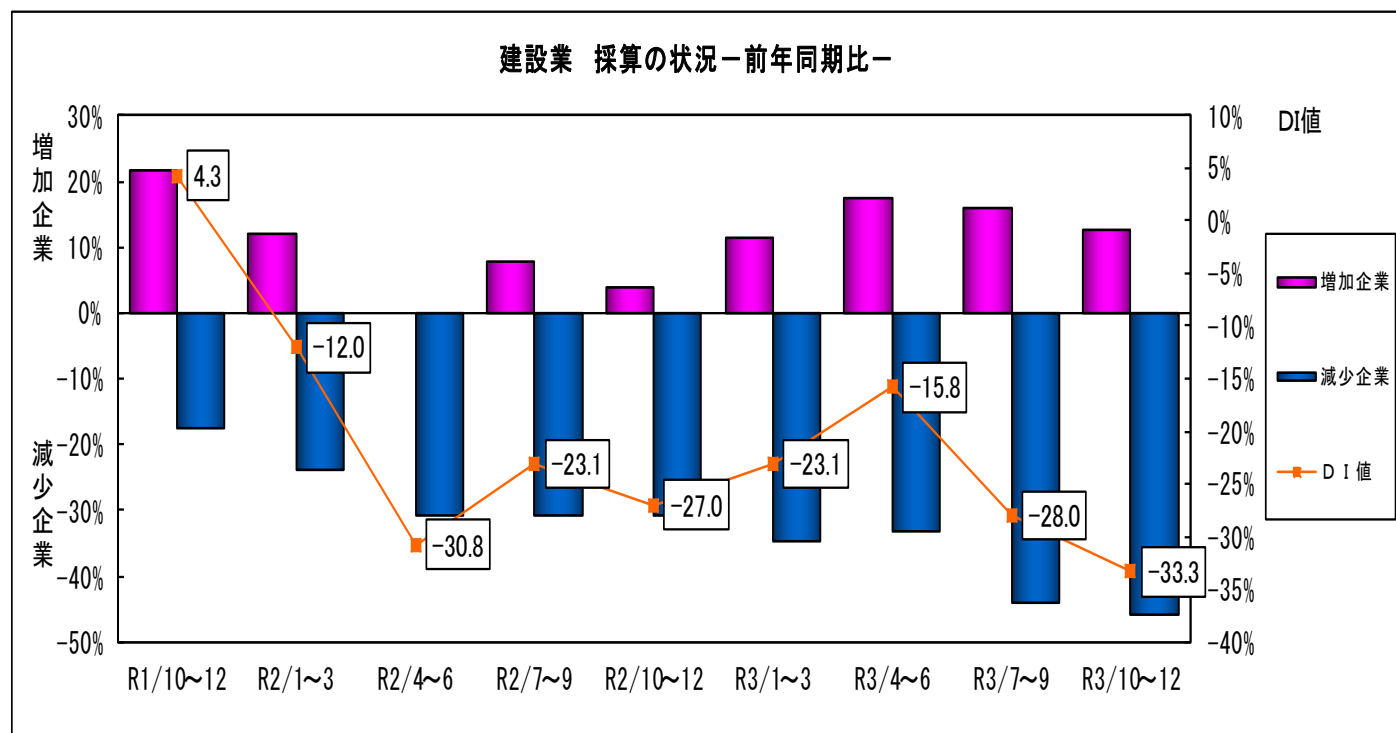
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額D I 値は▲12.0。前期の 8.0 から 20.0 ポイントと低下となった。
来期の見通しは▲8.0 とやや上昇する予想である。



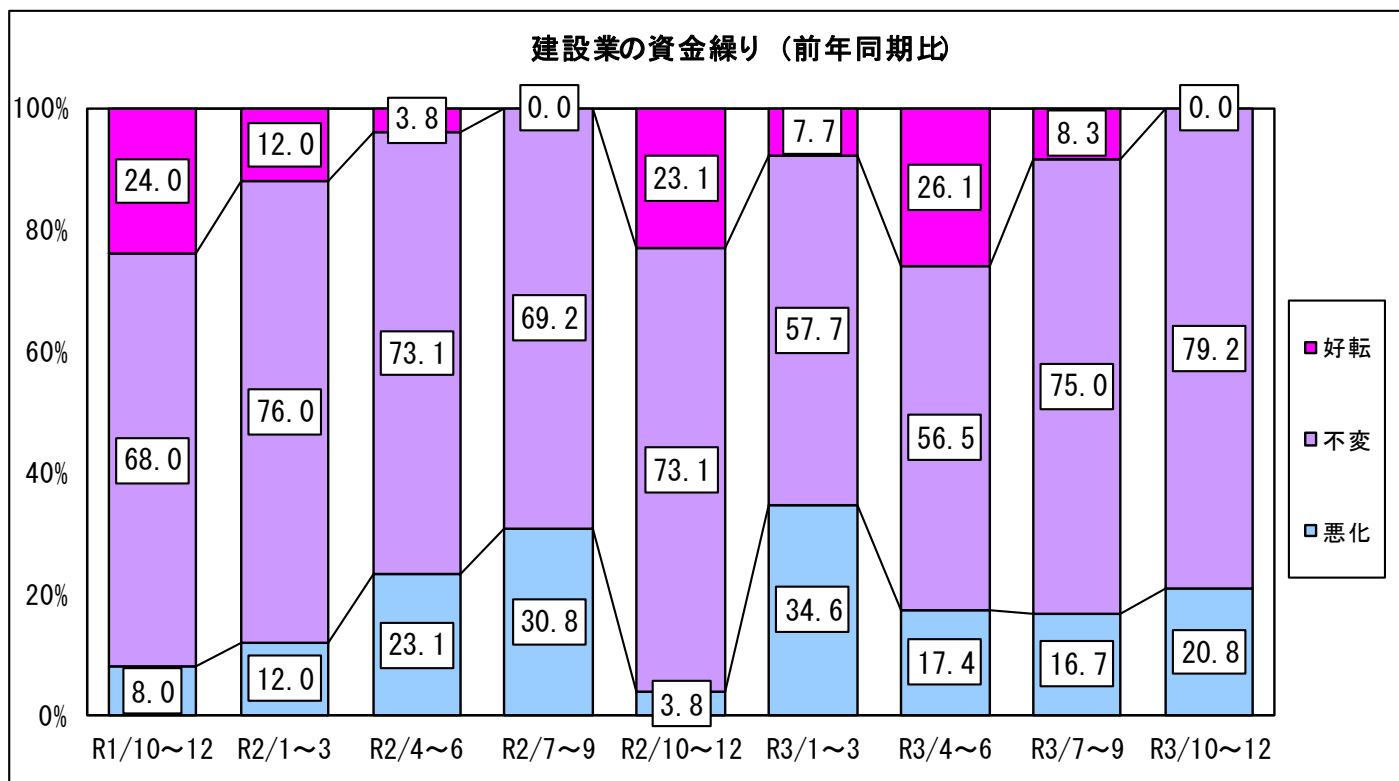
②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値▲33.3。前期の▲28.0 から 5.3 ポイント低下した。
来期の見通しは、▲33.4 と横ばいの予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値▲20.8。前期の▲8.4 から 12.4 ポイント低下となった。
来期の見通しは、▲12.5 と上昇の予想である。

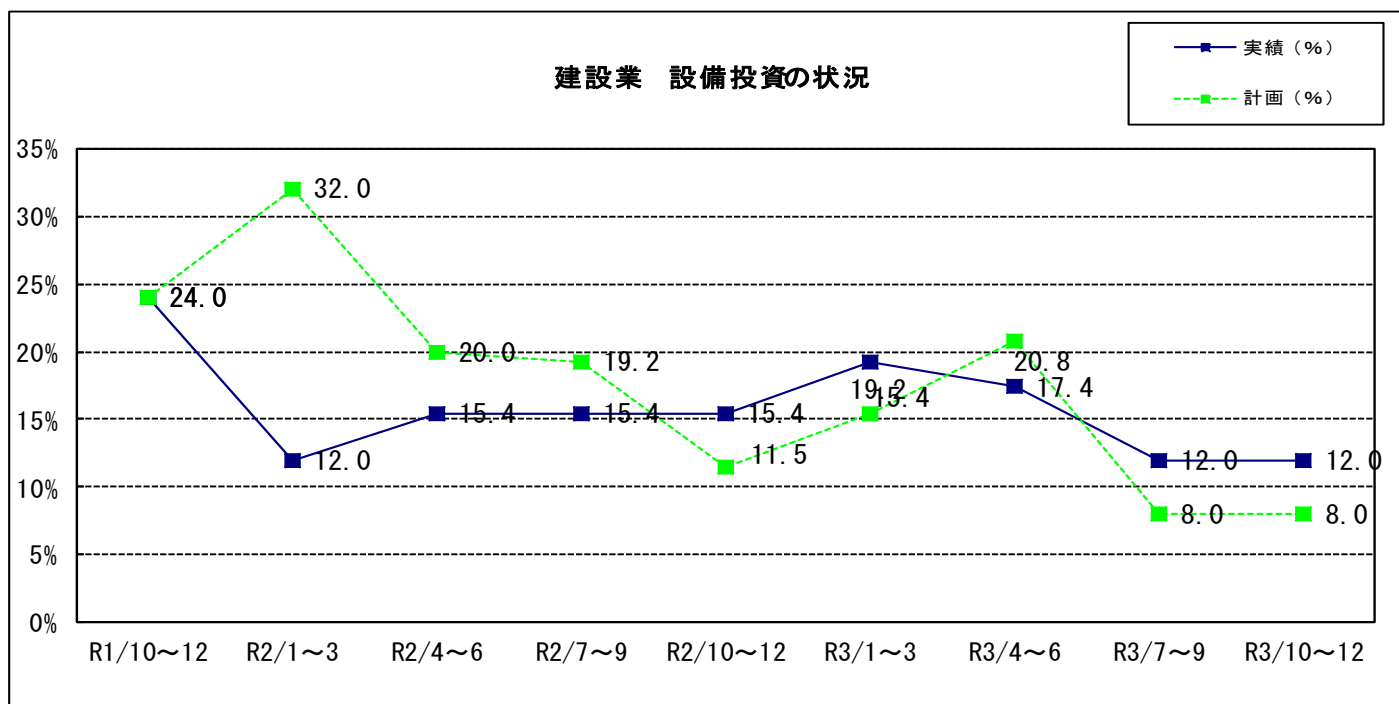


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	3	0	1	2	0	0	0	0	0	22
（%）	12.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0
今期実施（実数）	3	0	0	0	0	0	1	0	2	22
（%）	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	88.0
来期計画（実数）	2	0	0	1	2	0	0	0	0	23
（%）	8.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.0

今期設備投資を実施した企業は3社（12.0%）。前期（令和3年7月～9月期）の実施企業3社（12.0%）と同様であった。来期は2社（8.0%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 69.6%→今期 62.5%)
- ・ 「材料の入手難」 (前期 21.7%→今期 37.5%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 17.4%→今期 25.0%)

となっている。

